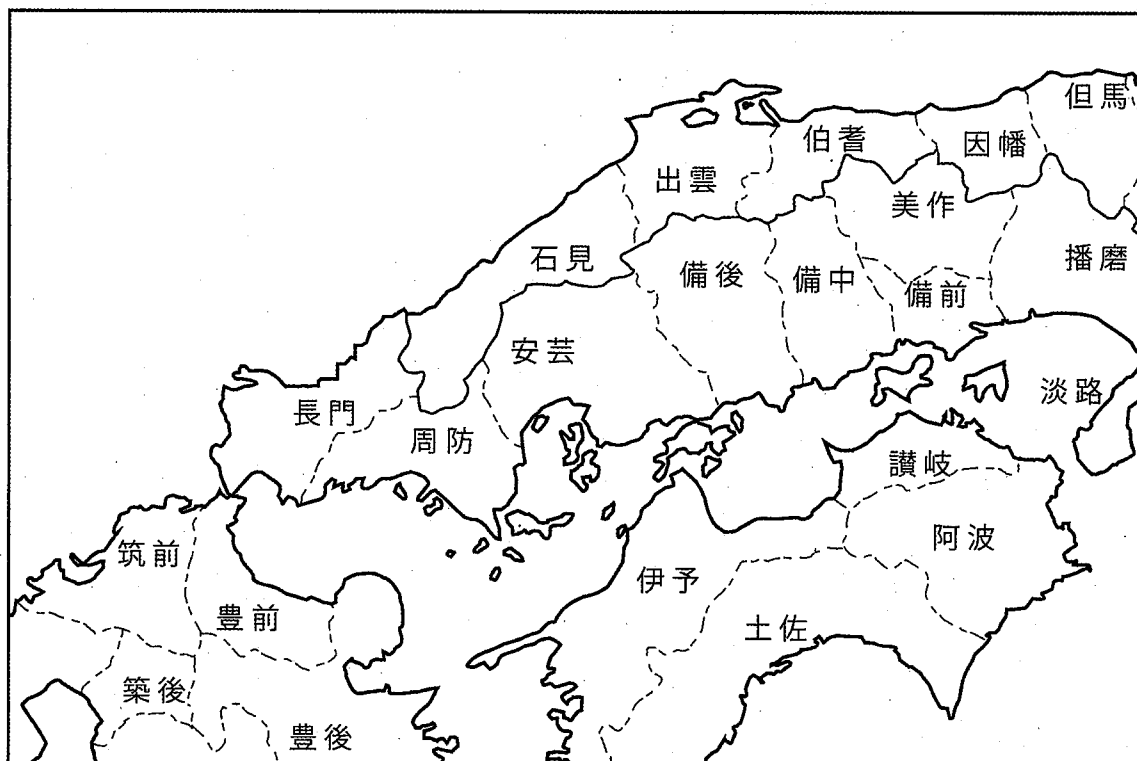


例 言

- 1 本書は令和2年度に埋蔵文化財センターが鳥取県中世城館再調査事業の一環で行った文献調査をもとに作成しました。
- 2 事業は、次の方々の指導助言をいただきながら、埋蔵文化財センターが実施しました。
調査指導 眞田 廣幸氏(倉吉文化財協会会長)、高橋 正弘氏(中世史・城郭研究者)
- 3 本書は、全体を北村順一が企画製作しました。なお、「戦国武将の名前あれこれ」は高橋正弘氏が執筆しました。
また、特別講演とミニシンポは、令和3年2月21日に国府町コミュニティセンターで実施した内容の一部を北村順一が責任編集したものです。
- 4 事業に当たっては、山口県文書館、岩国徴古館、鳥取県立図書館、鳥取県庁内図書室など関係機関のご協力をいただきました。

目 次

刊行に当たって	2 ミニシンポ資料	31
第1部 山田出雲守の居所と行動	(1) 資料1「南条元清・小鴨元清別人説再考」	
1 目的	(2) 資料2「山田出雲守複数人説再考」	
2 概要	(3) 資料3「山田出雲守複数人説について」	
3 本文	3 ミニシンポ記録集	38
4 参考	(1) 南条元清・小鴨元清別人説再考	
(1) 関係城館位置図	(2) 山田出雲守複数人説再考(前半)	
(2) 関係城館遠景写真	(3) 特別講演「山田出雲守複数人説について」	
第2部 元清別人説・出雲守複数人説再考	(4) 山田出雲守複数人説再考(後半)	
1 基礎知識	4 補講	48
(1) 永禄～天正年間における東伯耆・因幡の情勢	(1) 永禄～元亀にかけての出雲守の動向	
(2) 戦国武将の名前あれこれ	(2) 山田民部丞の来歴	



因幡・伯耆周辺略地図(筑前～但馬)